

秋田市障がい者活躍推進計画実施状況

評価年度	令和5年
目標に対する達成度	<p>○採用に関する目標・達成度（実雇用率） 目標2.60%（令和5年度法定雇用率）、達成度2.75% ※実雇用率は秋田市、秋田市教育委員会および秋田市上下水道局の職員数を合算した数値</p> <p>○定着に関する目標・達成度 （一般職員・6か月定着率）目標95%、達成度100% （一般職員・1年定着率）目標95%、達成度100% （会計年度任用職員・6か月定着率）目標85%、達成度100% （会計年度任用職員・1年定着率）目標75%、達成度97%</p>
取組内容の実施状況	<p>1 障がい者の活躍を推進する体制整備 ・障害者職業生活相談員を秋田市、秋田市教育委員会および秋田市上下水道局に各1名配置するとともに、看護師や産業医等と連携を図りながら、障がいのある職員と必要に応じて面談を行うなど、相談体制の充実に努めた。</p> <p>2 障がい者の活躍の基本となる職務の選定・創出 ・障がいの種別や程度、特性等を面談等により把握し、合理的配慮を適切に行いながら、個々にあった配置や業務の分担を行った。</p> <p>3 障がい者の活躍を推進するための環境整備・人事管理 ・新規に採用した障がい者について、面談等により必要な配慮等を把握し、合理的配慮を適切に行いながら、個々に合った配置や業務の分担を行った。 ・特別支援学校の生徒の職場実習を行った。 ・採用試験の実施に当たっては、受験者へ配慮希望の確認を行い、聴覚不自由の特性を持つ受験者に対して手話通訳者を介した試験を実施したほか、障がいの特性に応じて座席配置を変更するなど、柔軟に対応した。</p>
「目標に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果	<p>実雇用率は法定雇用率を達成している。また、定着状況も目標を達成しているほか、働き方やキャリア形成における取組についても適宜実施していることから、概ね計画通り実施できている。</p>